

## ハタラクエール2020



優良福利厚生法人（ミッドサイズ法人）受賞

## 東名化学工業

～家族や友人に自慢したくなる福利厚生を企画実施～

優良福利厚生法人のミッドサイズ法人部門賞に選ばれ、表彰された東名化学工業株式会社（以下、「同社」）を紹介する。同社経営企画室岩田さんにお話を伺った。

東名化学工業株式会社は、1965年に創業、愛知県小牧市に本社を置くプラスチックシート形成容器の総合メーカーである。現在は、発泡スチロール容器、惣菜容器、ドリンク容器などの食品パッケージの開発・生産をはじめとする事業を展開している。

## 受賞のポイント

福利厚生表彰・認証制度の審査においては、図表1の6つの評価軸でスコア化された。同社は特に⑤福利厚生への熱意が高く評価された。また、②福利厚生の現状把握の評価軸についても高く評価された。

## 福利厚生の実施目的、経営者・担当者の思い

同社の福利厚生の実施目的は、「住環境、子育て、余暇などの社員を取り巻く環境を支援し、社員のみならず家族も福利厚生の対象とすることで、健全な心身を保ち、継続就労によって、帰属意識を高めてもらうこと」にある。

社員への思いは、企業理念の「誠実・情熱・親切」に表れる根幹の行きつく先であるという。「相互扶助の精神が希薄になりつつある現代社会において、この理念を追求していくことは、同じ屋号のもと、苦労と喜び（達成感）を共有してきた創業者とその同志ら先人の志を受け継ぎ、社員を守り、社員の期待に応え続けることであり、事業運営の大きな原動力となっている」という。

「社員に対する創業者の思いを引き継ぎ、社員

## 東名化学工業株式会社概要（2020年3月末現在）

業種	製造業
事業概要	プラスチック容器の提案・企画・製造・販売、高機能容器、素材の開発、グラビア印刷・曲面印刷デザイン、製版
従業員属性別数	正規従業員253人 非正規従業員164人
非正規社員の割合	64.8%
男女比	6:4
平均勤続年数	14.5年
平均年齢	35.7歳
多い職種	製造部門

図表4 主な福利厚生制度

福利厚生の領域	実施している施策
住宅	社宅・寮、住宅手当・家賃補助、持ち家資金の形成支援、直接貸し付け等
医療・健康	予防接種、法定検診外の検診、生活習慣改善支援、健康情報の提供、スポーツ施設・フィットネス施設等、法定超健診の実施
保険保障	総合福祉団体定期保険、団体障害・医療保険、保険料補助、労災上乗せ給付等
両立支援	保育関連施設・サービスの費用補助、出産・育児に関する相談窓口等、介護相談、情報提供、病気治療の支援
生活支援	福利厚生パッケージ注、購買、各種相談窓口、慶弔関連給付、レジャー・旅行、宿泊・保養施設
資産形成	資産形成支援制度
自己啓発	外部セミナー・研修会、資格取得支援
社内コミュニケーション	社内イベント・懇親会、
その他	特別休暇の付与（慶弔・私傷病の療養、リフレッシュ・永年勤続）、子育て支援（月額3000円の養育費用補助）、昼食補助制度

注 福利厚生パッケージを採用している法人については、パッケージ中で提供されているサービスを他の福利厚生制度として掲載している場合がある

が、家族や友人に話（自慢）したくなるような福利厚生を実施したい」と岩田さんは話す。

## 社員を大事にする思いを体現

社員だけではなくその家族も福利厚生の対象と考えている。社内コミュニケーションや両立支援、生活支援に力を入れる同社の福利厚生からは、和やかで団結力のある社風がみえてくる。

特徴的な福利厚生支援制度をみていく。

**子育て支援** 18歳未満の子供1人につき、月額3,000円の養育費を補助している。3年前に給与制度を見直した際に、少子化の中で安心して子供を育成できるような補助を実施したい、若手社員に結婚のイメージを持ってほしいという思いから創設された。同社には若い職員も多く、今後も活用されることを見込んでいる。

**昼食補助支援** 同社では、各工場に社員食堂を設置している。健康に配慮した仕出し弁当)も希望者に配布している。利用者には1回140円の補助がある。工場勤務では構外に食べに行くことが難しいため、多くの社員が利用している。

社員食堂は貴重なコミュニケーションの場になっているという。

## 今後の課題、取り組みについて

同社では、今後拡充したい制度として、禁煙支援や人間ドックなど法定外の検診への補助、社内エクササイズ教室・スポーツ施設フィットネス施設の利用補助など、健康関係に関する施策をあげている。

スポーツ・文化活動などのクラブ活動、社内イベント・懇親会など、社内コミュニケーションの

図表5 コミュニケーションの場としても活用されている、小牧工場の社員食堂



活発化にも取り組みたいという。

まずは、従業員のニーズを体系的に把握することから始めたいとしている。

同社では、周りに良い影響を与えている従業員にスポットライトをあてて表彰する「東名Award」を始めた。事業所ごとに応募者を選出し、応募者は冊子や食堂等の掲示で紹介され、中期経営計画発表会後の懇親会で表彰される。初回の19年度は、ノミネート74人、表彰者12人となり、社内でも反響があった。20年度も実施予定だという。社員一人ひとりに光を当て、盛り上げていく東名Awardは、社員にとって「自慢したくなる福利厚生」のひとつになっていくことだろう。

図表6 マラソン大会に参加



図表7 休日にはバーベキューを行うことも

